

原案どおり可決・承認・同意



市議会6月定例会が6月3日(27日)に開催。平成25年度一般・特別会計の補正予算や条例改正など市長提案の14議案を審議。原案どおり可決・承認・同意されました。結果の概要は次のとおり。

補正予算

《一般会計》

◆第1号 公設地方卸売市場事業会計の繰上充用金に対する繰出金を補正するもので、1,120万円の増額。

◆第2号 国の緊急経済対策による「地域の元氣臨時交付金」を活用し、市役所本庁舎のトイレ改修や、「万願寺甘とう」の生産拡大に向けたパイプハウスの新設に対する補助金、前島みなと公園テニス

コートの人芝の張り替え整備などを補正するもので2億6,466万円の増額。歳出の主なものは左表のとおりです。

| 第2号議案の事業概要     | 補正額     |
|----------------|---------|
| 庁舎改修事業         | 7,500万円 |
| 社会福祉施設整備事業費補助金 | 1,500万円 |
| 万願寺甘とう振興事業     | 2,091万円 |
| 交通安全推進事業       | 3,000万円 |
| 下水道事業会計繰出金     | 3,000万円 |
| 公民館施設整備事業      | 2,200万円 |
| 体育施設整備事業       | 4,000万円 |

今回の注目事業

【海フェスタ京都開催準備事業】  
来年7月に、舞鶴を中心に府北部5市2町で開催する海の祭典。開催期間中に数十万人の来場者が見込まれます。



▲市役所本庁に推進本部を設置  
右から多々見市長、西嶋事務局長

◆第3号 平成26年に開催する「海フェスタ京都」の開催準備経費や、風しんワクチン接種費用に対する助成金を補正するもので、1,690万円を増額。  
この結果、予算総額は歳入・歳出いずれも343億7,661万円となりました。

◆市職員の給与に関する条例の一部改正  
国家公務員の給与減額支給措置に鑑み、7月1日から来年3月31日まで給料月額を減額(13%に関連記事)

人事

◆教育委員会委員の任命  
◆荒木穂積(63歳、宇治市伊勢田町)

◆南賀子(44歳、行永)

◆人権擁護委員の選任

◆谷公人(57歳、余部上)

その他

◆あらたに生じた土地の確認・字の区域の変更  
佐波賀地区の公有水面の埋め立てによる土地の確認・字

◆市道路線の認定・変更・廃止  
公文名・清美が丘・境谷地区の路線を認定。倉谷地区の路線の変更および境谷地区の路線の廃止

◆委託契約を締結  
消防救急無線デジタル化整備委託事業に係る業務委託契約を締結

◆下水道事業会計(第1号)  
「地域の元氣臨時交付金」を活用して、下水道管の布設事業を補正するもので3,000万円を増額し予算総額は45億9,589万円となりました。  
このほか、成立した条例などのうち主なものをお知らせします。

条例

◆市税条例の一部改正

地方税法等の改正に伴い、個人市民税の住宅借入金等特別税額控除の適用期限を延長

「市民による政策評価会」  
として、より充実した内容  
に変わります!

深い議論が明日の舞鶴を変える

今年も公開事業評価を実施

8月25日(日)9時20分から市政記念館で「公開事業評価～市民による政策評価会～」を実施します。市の施策について、目的や手法、成果などを公開の場で議論し、有識者や市民の皆さんから意見をいただき、適正な行政サービスの提供を目指します。

昨年との相違点

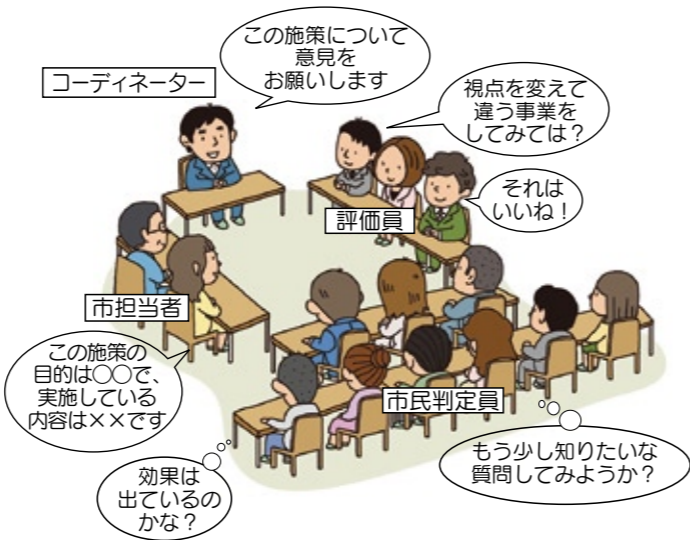
広い視点に立った、より深い議論をするため、市総合計画の施策単位で評価を行うことにしました。

|    | 評価のテーマ   | 議論の時間          | 評価の対象 |
|----|----------|----------------|-------|
| 昨年 | 個々の事業    | 1事業あたり50分程度    | 14事業  |
| 今年 | 市総合計画の施策 | 1施策あたり2時間30分程度 | 2施策   |

今年の評価施策

- ①観光産業の振興によるビジネスチャンスの創出と観光消費の増大
- ②公共交通の確保と利用促進

【公開事業評価のイメージ】



評価の流れ

- ①市担当者が施策を説明
- ②市内外の評価員が内容について議論し施策の課題を抽出
- ③施策の「方向性」や「取り組みの充実度(過不足など)」を評価員と市民判定員が5段階で評価
- ④評価結果を踏まえコーディネーター(調整役)と評価員などが意見を出し合う
- ⑤コーディネーターが議論を総括し評価結果をまとめる

評価員など

- ◆コーディネーター…京都府立大公共政策学部 准教授 窪田好男氏
- ◆外部評価員…京都府立大公共政策学部 講師 杉岡秀紀氏
- ◆市民評価員…舞鶴商工会議所 廣瀬久哲氏  
近畿税理士会 横山秋一氏  
特定非営利活動法人まちづくりサポートクラブ 谷口英子氏  
平成24年度舞鶴市政策づくり塾 塾生 森本隆氏  
※このほか、評価対象施策に関係の深い市民が参加
- ◆市民判定員…公募2人、無作為抽出で募集した15人

市政への反映

評価結果を受けて市の方針を決定し、次年度以降の予算編成などに反映する予定です。

傍聴できます!

傍聴を希望する人は直接、会場へお越しください(先着40人程度)。

▶詳しくは、企画政策課(☎66・1042)へ。